

令和6年度 松林地区まちぢから協議会

第4回環境部会議事録

日時 令和6年11月14日(木) 18:30~20:00

場所 松林公民館 第2会議室

出席者(菱沼自治会):池西(記)中野 石井、(室田自治会)内田 伊藤 鈴木 武捨

(オクトス湘南茅ヶ崎自治会):竹内、(下赤羽自治会):三橋、(ショクサンビラ自治会):仁井原

(ニュータウン茅ヶ崎):木田、(環境事業センター):富田所長 三橋 石井

配布資料

- ① R6年度 第4回環境部会次第
- ② R6年度 第3回環境部会議事録
- ③ 2030SDGs カードゲーム講座日程調整案内メール

内容

(1) 環境事業センターとの交流会

① ごみの量の推移

H29年度比25%のごみの減量を目標に、有料化以降年々減量が進んでR6年では21,8%減と推移している。

ごみの不適切排出についても啓蒙活動で徐々に減少しているが、まだ毎回千数百件発生している。

② ごみ収集方法のあり方について

・ごみ収集所の設置基準を柔軟化して、要望に応じて4,5世帯でも設置可能にする。

・共同住宅に単独のごみステーションを義務付けする。

・学習会を実施する

・ステーション管理の手引きを発行する。

・戸別収集について検討中、対象は予算の関係で燃やせるごみのみ。

R7年4月から1年間一部地域で実験事業を実施し、自治会、個人、市への影響や効果を把握する。

藤沢市で先行実施しているのでそのまま参考にしては?

→対象のごみの種類や予算の規模、地域事情等の違いがあり検証が必要。

ごみの出し方は指定ゴミ袋をポリバケツ等の容器に入れ、敷地内の道路に面した場所に出す。

→容器は市で指定してもらったほうがいい。→個別の事情もあり、いくつかの提出例をだす。

・不適切排出ごみでシールが貼られたごみの対応で、個別に注意文を貼りつけても何日も残ってしまう。

→自治会のボランティアごみで対応ができる。

*環境事業センターよりごみ集積所ポスターサンプルを持って来て頂いたので必要な人は持ち帰るように。

(2) SDGs(持続可能な開発目標)研修について

公民館よりSDGsの研修の日程調整について打診

土曜日仕事柄講師の女将さんが多忙で、土曜日以外での検討を要望。

研修の日程は定例会の日程にすると参加しやすい。3月までの定例会の日を中心に開催要望を出す。

今後のスケジュール

・松林地区まちぢから協議会 令和6年度第5回環境部会

日時:令和6年1月9日(木) 18:30から

場所:松林公民館第2会議室

以上

境部会ホームページ2次元コード

